

部活動紹介

パスコゴルフクラブ関東 めざせ! パーセーブ!

パスコゴルフクラブ関東は、2016年に発足した新たなクラブです。関東地区のメンバーを中心に38名の部員が活動しています。

生涯スポーツの1つであるゴルフは、112年ぶりにオリンピックの正式競技に復活するなど、中高年の趣味から国民的スポーツへ関心が高まりつつあります。健康増進や生活習慣病の改善、ストレス発散などに効果があることが医学的にも認められており、ここ一番での集中力や精神力の向上も期待すること

ができます。また、ハンデキャップ制により年齢・性別に関係なく老若男女皆で一緒に楽しむことができるので、部門を越え、年齢に関係なく親交を深められる素晴らしい場です。さらに、プレーは、全て自己判断・自己責任で行う、マナーやエチケットを重んじるスポーツであり、心身ともに鍛えることができます。

当クラブは、定期的な競技会や合同練習を通じて技術やスコアの上昇、パスコグループ内の親睦を図ることを目的としています。



みな真剣にプレー



◎佐藤会長にもご参加いただきました
◎集合写真(第1回競技会)

当クラブ代表の小松崎弘道です。部員は上級者から初心者まで、年齢層も幅広く在籍しています。未経験でもスコアが150でもベテランゴルファーが親切丁寧にアドバイスします。興味のある方はぜひ一緒にプレーしましょう。



クラブ代表からー



活動内容

- 競技会：春・秋の年2回開催
 - 合同練習およびマナー講習研修会開催
 - 親睦会：夏季・冬季の開催
 - 合宿など
- 関西にも昨年発足したゴルフ部があり、今後は東西対抗の団体戦も検討しています。



ベテランゴルファーのアドバイス!?

■ 2016年度の活動

設立初年度は、秋と冬(2回)の競技大会を実施しました。競技後は、表彰式を行い第1回は安井嘉文さんが、第2回は金城清治さんが優勝し、優勝カップが授与されました。そのほかドラコン賞*1やニアピン賞*2の各賞も設け、タイトル獲得を目指し、みな頑張っています。また反省会と題した親睦会も行い、部員のコミュニケーションも深めています。

*1：ドラコン(ドライビングコンテスト)賞…指定されたホールにおいて、第1打の最長飛距離を競う。なお、フェアウェイ(草が短く刈り込まれた部分)上にボールが止まらなると失格。

*2：ニアピン賞…指定されたショートホールにおいて、第1打をピンに1番近く寄せることを競う。